令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業及び 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の効果検証について

1 概要

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るために創設されましたが、令和4年度以降は、地域の実情に合わせて、必要な支援が実施できるよう見直しを図りつつ、コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減をすることを目的とし、交付金を活用した事業を実施してきました。

また、令和5年度新たに、物価高騰の克服に向けた経済対策として設立された、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」では、エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援し地方創生を図ることを目的とし、交付金を活用した事業を実施してきました。

地方公共団体で臨時交付金を活用した事業が終了後、効果検証を行うこととされており、令和5年度の効果検証をとりまとめました。

2 江田島市に配分された臨時交付金の概要

(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(ア) 実績額

令和5年度 192,220,712円

(参考)

令和2年度 454,586,036円

令和3年度 293,642,733円（うち R2 繰越分 133,805,267円）

令和4年度 379,724,209円

(イ) 交付金活用事業数

令和5年度 10事業

(参考)

令和2年度 71事業（うち R3 繰越8事業）

令和3年度 32事業

令和4年度 40事業

(ウ) 交付金の活用割合

分類	事業数	交付金充当額	交付金充当額割合
生活・暮らしへの支援	4	122,000,901円	63.5%
公共交通事業者支援	2	49,200,000円	25.6%
公共施設支援	1	9,561,411円	5.0%
社会福祉施設支援	1	8,770,000円	4.5%
子育て支援	2	2,688,400円	1.4%

(2) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

(ア) 実績額

令和5年度 401,206,944円 (うち R6 繰越分 33,383,233円)

(イ) 交付金活用事業数

令和5年度 9事業

(ウ) 交付金の活用割合

分類	事業数	交付金充当額	交付金充当額割合
生活・暮らしへの支援	5	371,073,534円	92.5%
社会福祉施設支援	1	12,500,000円	3.1%
子育て支援	2	11,695,410円	2.9%
公共交通事業者支援	1	5,938,000円	1.5%

(3) 主な取組及び評価

① 生活・暮らしへの支援

物価高が続く中で、低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の負担を軽減し、生活を維持することができました。

また、水道料金について、2ヶ月間の基本料金を減免することにより、物価高騰の影響を受けている市民の負担軽減につながりました。

② 社会福祉施設支援

原油・物価高騰による事業者の運営負担を軽減することができ、事業の経営継続が図られました。

③ 子育て支援

低所得世帯へのこども加算として、こども一人当たり5万円上乗せしての支給や、小中学校・認定こども園での給食の材料費値上げ分や給食費を負担することで、子育て世帯の経済的な負担を軽減することができました。

④ 公共交通事業者支援

原油価格高騰の影響を直接受けている交通事業者に対して、各種燃料単価の高騰分の一部を支援することで、交通事業者の負担軽減を図り、現行の便数や運賃を維持することができました。

3 今後の対応

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金については、令和6年度以降も継続されているため、国の動向も踏まえながら、必要と思われる支援策の検討・実施を行います。

また、公表は広く透明性を持った手法で行うこととされているため、市ホームページで会議資料とあわせて掲載します。